



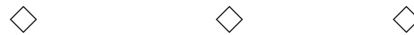
実りある夏休みに！！

校長 永井裕子

このところ、蒸し暑い日が続いています。ある朝、1年生の男の子が、満面の笑みで「あのね、ぼくのアサガオが咲いたんだよ。」と玄関にいた私に教えてくれました。その表情に、私もうれしさの「お裾分け」をもらい、暑さが吹き飛び、とてもさわやかな気分になりました。

1年生が5月に種まきをした「アサガオ」は、芽が出て双葉になり、本葉が出てツルもぐんぐんと伸びました。毎日、水やりなどの世話を頑張ったので、大きく立派に育ちました。このところ毎日、ピンクや青や紫のきれいな花がたくさん咲き、風に揺れていました。夏休み中も家に持ち帰り、世話や観察を続けると思います。種まきをしてからわずかな期間で、アサガオがこんなに成長すること、あらためて私は感動しました。その種まきをした96人の1年生も、入学してわずか4か月の間に、勉強だけでなく、さまざまなことを学んで、紫竹山小学校の子どもとして、アサガオに負けないくらい成長していることをとてもうれしく思います。

2年生が苗を植えて育てていた野菜にも、花が咲き、ミニトマトやピーマン、ナスなど、たくさんの実をつけました。このように、子どもたちが学校で育てている植物は短い間にどんどん成長し、夏の暑さにも負けず、花を咲かせたり実をつけたりします。紫竹山小学校の子どもたちにも、育てている植物に負けないように、夏休みの間も成長し続け、学校ではできないさまざまなことを家庭や地域で体験し、花を咲かせ、実をつけてほしいと願っています。



34日間の長い夏休みに入ります。夏休み中に全校の子どもたちに必ずしてきてほしい宿題は、「命を大切にする」ということです。毎年、夏休み前の全校朝会で、校長から子どもたちに話します。8月28日には、一回り大きく成長した元気な子どもたちに再会できることを楽しみにしています。厳しい暑さの中、事故やけがなどがないように、ご家庭でもご指導・ご配慮をよろしくお願いいたします。熱中症対策もよろしく申し上げます。



普通教室へのエアコン設置工事が進んでいます！！



教室の中に室内機を取り付ける時には、多目的室や空き教室に「引っ越し」をして学習しました。

7月になって、20の普通教室にエアコンを設置する工事が始まりました。夏休み中も工事は続きます。校舎のグラウンド側には、室外機を設置するために足場が組まれています。危険防止のため、近付かないようにお願いします。また、夏季休業中も校地内に工事関係の車両が出入りしますので、お気を付けください。